

## 宇治市公共下水道事業経営戦略の策定について

### 1. 経営戦略とは

公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な基本計画であり、総務省通知により令和2年度までに策定することが要請されています。

計画の内容としては、今後の中長期的な「投資試算」と「財源試算」を行い、収支ギャップが生じた場合は収入確保や歳出抑制などの見直しにより、その解消を図っていくものです。

- ・投資試算

建設・改良、長寿命化等の施設・設備に関する投資の見通し

- ・財源試算

使用料、国庫補助金、企業債、他会計繰入金等の財源の見通し

### 2. 総務省が示す策定にあたってのポイント

(1) 企業及び地域の現状と、これらの将来見通しを踏まえたものであること

(2) 計画期間が10年以上であること

(3) 計画期間内に収支均衡となっていること

収支ギャップが生じる場合は、その解消に向けた取組の方向性等を示すこと

(4) 議会・市民に公開されていること

(5) 効率化・経営健全化のための取組方針が示されていること

(6) 経営戦略のPDCAサイクルの考え方が示されていること

### 3. 宇治市公共下水道事業経営戦略について

総務省通知に基づき、中長期的な見通しを踏まえ、今後10年間（令和3～12年度）の経営戦略を策定します。

#### 4. 今後のスケジュールについて

宇治市公共下水道事業懇話会での意見等を踏まえ、下記のスケジュールで策定することを予定しています。

時期	内容
令和2年9月～10月	・将来見通し等について ＜第2回宇治市公共下水道事業懇話会＞
令和2年12月 ～令和3年1月	・経営戦略（初案） ・パブリックコメントの実施 ＜第3回宇治市公共下水道事業懇話会＞
令和3年2月～3月	・経営戦略（最終案） ＜第4回宇治市公共下水道事業懇話会＞

#### 5. 宇治市公共下水道事業懇話会委員名簿

氏名	職名	備考
山田 淳	立命館大学名誉教授	会長
山田 秀和	京都府立大学名誉教授	会長職務代理者
吉田 實子	(株)宇治吉田運送代表取締役	
小山 茂樹	宇治商工会議所副会頭	
居原田晃司	宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（エコット宇治）会長	
伊庭 正道	日本下水道事業団 西日本設計センター計画支援課長	
池本 篤史	城南衛生管理組合施設部施設課長	